

ミムラン先生解説本
青森で260人出版祝う
「チャレンジ百人一首」

八戸学院大短期大学部客員教授の三村三千代さんが百人一首を優しく丁寧に解説した「ミムラン先生のチャレンジ百人一首」（東奥日報社発行）の出版記念祝賀会が31日、青森市のホテル青森で開かれた。出席者約260人が、古典文学の道しるべとなる一冊の完成を祝った。
発起人を代表し、県立美術館の杉本康雄館長が「準



出版記念祝賀会であいさつする三村さん

備から3年かけようやく本になった。たくさんの人に読んでいただきたい」とあいさつ。色紙絵を提供した美術史家の山田春雄さん（五所川原市出身）らがお祝いの言葉を述べた。
あいさつに立った三村さんは「私の講義やお話を聞いてくれる人のために勉強させていただき、その結果がこの本になった。受講生

「一冊にしていたら」とお礼を述べた。
「チャレンジ百人一首」は2016年4月から2年間、東奥小中学生新聞「週刊ジュニジュニ」に連載した「ミムラン先生の百人一首」を加筆して収録。小倉百人一首を1番から100番まで、1首ずつ分かりやすく紹介した。税別1600円。
（竹内健一）

に感謝したい。百人一首は懐の深い文学。素晴らし